

## 6月10日～ 福井合宿登山

山下 隆

|  |   |     |        |                     |       |       |
|--|---|-----|--------|---------------------|-------|-------|
| 山名   | 福井合宿登山  |     | 山行名    | 個人山行                |       |       |
| ルート  | 6/10 林道法恩寺線銚子ヶ口展望駐車場 ⇄ 経が岳頂上 1625m<br>6/11 敦賀半島先端 浦底 サザエ岳登山口⇄ サザエ岳頂上 685m |     |        |                     |       |       |
| 山行日  | 2022.6.10～11 金・土  |     | 天候     | 薄曇り・晴               |       |       |
| 参加者  | リーダー：山下 隆 サブリーダー：西川洋<br>男性：竹原順治<br>女性：伊藤多恵子、大林京子、竹原絹枝、正垣之子（一般） 合計：7名      |     |        |                     |       |       |
| ルート概略図   | コースタイム  |     |        |                     |       |       |
|  | 地名  | 時：分 | 地名     | 時：分                 |       |       |
|  | 6/10 経が岳 1625m  |     | アダム・イブ | 着                   | 16:22 |       |
|  | 展望駐車場   | 発   | 8:10   | 登山口                 | 着     | 17:15 |
|  | 保月山   | 着   | 9:25   | 6/11 サザエ岳 685m 敦賀半島 |       |       |
|  | 杓子岳   | 着   | 10:30  |                     |       |       |
|  | 中岳  | 着   | 11:06  | 浦底 サザエ岳登山口          | 着     | 8:36  |
|  | 経が岳   | 着   | 12:40  | サザエ岳                | 発     | 8:45  |
|  |   | 発   | 13:15  |                     | 着     | 11:50 |
|  | 中岳  | 着   | 14:35  | 発                   | 12:30 |       |
|  | 杓子岳   | 着   | 15:05  | 登山口                 | 着     | 15:05 |
|  | 保月岳   | 着   | 15:55  | 1.3万歩               |       |       |
| <p>山行報告</p> <p>新型コロナ元年の2020.5月に計画したが、世の中はコロナの怖さにおののき状態で、当然ワクチンも薬も未開発で、ほとんどの山行は中止となり、当然、本計画も中止とした。2021, 5月にも計画したが新型コロナのために中止。3度目の今年の5月中旬に計画したが、大雨予報が出て中止に追い込まれた。行けなかったストレスが溜まり、梅雨入りが心配されたが、天気予報が良好な3日間に狙いを定めて、日程調整が出来る7人でようやく実現できた。</p> <p>初日は移動日とし、途中の敦賀平和堂で合宿の食糧を買い込み、Nさんの指導で三枚おろしとお刺身作り、料理名人作ののり巻き・タケノコ・豚肉の生姜焼き・ハンバーグと食卓は飾られた。</p> <p>&lt;経が岳&gt;ナビ扱いベテランのTさんのおかげで、分かりにくい銚子ヶ口展望駐車場に着く。途中、植付が終わった田んぼと麦畑が織りなすモザイク模様は絵になる。平均年齢74才の我らは「ユックリネ！」の掛け声の下、標準時間の1.5倍の4:30で登る。杓子岳手前では5-6ヶ所連続のはしごをクリアすると、今度は笹原の尾根をルンルンと歩く。しかし、最後の中岳から望む急斜面の経が岳を仰ぎ見ると疲れもあって怖気ついでしまうも頑張る。広い頂上では視界も広がり、貸し切りで昼食。名人作の「おふくろのおはぎ」をほおぼる。もったいなくて半分残す方もいた。花の最盛期は過ぎていたが、シロタマ(?) or コケモモ、ワカミ、チゴユリ、ナカトの花、ヤツツジなどが歓迎してくれた。ブナ林やダケカンバは高山に来た感で癒される。下りの急斜面では多い方で3回は尻餅をつく。全員無事に下山できて万歳だ。変化に富んだ魅力的な山だったが、最後の急坂の登り・下りでの疲労は翌日まで持ち越した。</p> |   |     |        |                     |       |       |

18年前の2004年5月に平均年齢60才前位の当会の会員4人が同じコースを歩き、素晴らしい山だったことを記録に残していた。その時は標準時間の**1.12倍**で歩いているが、74才の我らは**1.5倍**かかっているので、今後の計画では年齢もファクターにしてスケジュール管理の必要性を強く感じた山行だった。

〈サザエ岳〉 当初は敦賀半島の常宮登山口→西方が岳からサザエ岳→浦底登山口 の8.5kmを計画していたが、前日の疲れも残っていたので、浦底登山口からサザエ岳の往復約6kmピストンに変更した。案内書にはこのコースでも十分に楽しめると紹介されていた。ササユリや各種の山アジサイに迎えられつつ登る。エゴの大木が沢山あり登山道には雪のように花びらが広がっていて、印象的だった。六甲山で見る花崗岩からなる山道や大岩に出くわす。高度を上げると大きな岩の上からは砂浜の海岸線が遠望され、小豆島の山で頂上からの海岸線の絶景を思い出す。3kmの登りに3hrかかる急登で、最後は「もちよっと もうちよっと」の声で励ましあった。下山口に無事降りてきて、冷たい牛乳での乾杯で疲れを吹き飛ばした。

帰路、各人の家の前まで送りとどけてくれたNさんには頭が下がりました。皆様のご協力で無事故で楽しい合宿が出来、ありがとうございました。又、来年も実現出来たらと思う。ヒヤリハット；有りません。



## 福井合宿感想

伊藤多恵子

2年振りの福井合宿。コロナや雨天で流れ流れて、2年越し3度目の正直となりました。海に突き出すように立っている、素敵な「海の家」。(Yさんのお連れ合いさんの実家です。)夜、ベランダに出て漁港の灯りを眺めながら海風に当たるのが最高の気分です。

スーパー主婦二人の参加で、食事驚くほど豪華に！私は今回もNさんの手ほどきを受けてツバスのお造りに挑戦しましたが、あまりの不器用さに笑うしかありませんでした。一方、Oさんは大根で見事なツマを作ってくれました。

山行一日目は、ようやく実施となった経ヶ岳登山。Tさんリードのペースが歩き易い。保月山、釈氏ヶ岳、中岳と順調に進んでいく。林には、何種類もの木々が。高度が上がると見事なブナの森になる。足元付近には名前の分かる花、分からない花が点在。無数に散りしだかれた白い花は、エゴノキのようだ。中岳周辺は気持ちのよい笹原が続く。いったん下って切窓と呼ばれる地点から経ヶ岳を見上げると、「オーッ！！」と思わず声が出る。すごい傾斜が眼前に。笹原の中のコースがくっきりと見える。足を踏み入ると笹を掴みながらでないとうれなほどの急斜面。時間をかけてようよう頂上に。久しぶりに達成感のある上りでした。ちなみにお弁当は、Sさん手作りのおいし〜い特大おはぎ二個です。

翌日は栄螺岳に。ササユリが一輪ずつ出迎えてくれて、重い脚に元気をくれます。どちらの山も植生が豊かで、秋の紅葉に想いを馳せていました。

楽しい企画をしてくれたYさん、長いドライブの運転をしてくれたNさん、山でも車でもナビ役を務めてくれたTさん、会計とムードメーカーのK・Tさん、食事全般を担ってくれたOさん、Sさん。みなさんのおかげで楽しい山旅となりました。考えてみると、私だけ何の役にも立っていないことに気が付きました！

